

<ふじヶ丘保育園>

● 「誤飲疑いについて」

- ・受付日：令和2年4月2日（木）
- ・苦情申込方法：帳面
- ・申出者：園児保護者
- ・報告の要否： 要 否

（内容）「昨晩、新聞紙が便の中から出てきたので、保育園で食べたのか分からぬですが気をつけていただけたとありがとうございます。」との記載がある。迎え時に父親へ様子をお聞きしたところ、細長い状態で出てきていたとのこと。

（対応と結果）迎えの際に担任・主任保育士で謝罪をする。前日の活動や給食時には新聞紙を使用した事実はなかったが、詳細は不明。床や手に届く範囲には危険物を置かないようになり、保育室の掃除を徹底すると共に、職員に周知し再発防止に努める。その後、この件に関して意見はない。

● 「コロナ対策について」

- ・受付日：令和2年4月10日（金）
- ・苦情申込方法：電話
- ・申出者：園児保護者
- ・報告の要否： 要 否

（内容）「市内でコロナが出たことにより、感染を考えると怖い。予防のためにマスクを着けて登園させたが、友だちがマスクをしていないのを見て子どもが取ってしまった。園児はマスクはしないのですか。」との問い合わせがある。

(対応と結果) 意見を職員で共有し会議にて検討する。子どもたちのマスクの正しい着用・管理の徹底が難しいことやマスクの入手が困難になっている現状(当時)も踏まえて、園児のマスク着用については各家庭の判断に任せることとする。希望する方はマスクの着用は可能の旨を玄関に掲示し、翌月の園だよりにて保護者へお知らせする。

● 「給食への異物混入について」

- ・受付日：令和3年2月27日（土）
- ・苦情申込方法：口頭
- ・申出者：職員
- ・報告の要否： 要 否

(内容) 園の給食と同時調理しているおひさまの給食提供時に汁物の中に金たわしの破片が混入していることに気付く。

(対応と結果) すぐに園へ連絡があり、給食中の園児は食べるのを止め、待機。食事途中の子どもの分の汁物は破棄、別鍋で調理していた汁物を提供する。

また、混入の発覚時点で既に食べ終えていたクラスもいたため、混入の事実と謝罪を書面にて掲示し保護者へ周知した。職員会議にて、職員で今後の対応策を検討。この件について、保護者より意見はなし。

<具体的な対応策は以下のとおり>

- ・配膳時や提供時に目視確認を徹底する。
- ・給食を入れる前の容器の確認を行う。

令和2年度 くすの子保育園 苦情受付

受付内容	
<p>① 子どもの怪我について</p> <p>受付年月日: 令和2年4月11日 苦情申し込み方法: 電話 申出者: 園児(Cちゃん)の保護者 回答の要否: 要回答・回答不要</p> <p><内容></p> <p>4月11日、眠たさで泣きだしたCちゃんと機嫌の悪いDちゃんを一人の職員が、2名を抱っこしてあやしていた際、DちゃんがCちゃんを引っ搔いてしまい、右眼窩～小鼻にかけて引っ搔き傷が出来てしまう。</p> <p>担任より副園長・主任に報告がある。理事長・園長に、電話にて報告。怪我の状況を看護師が確認し、病院受診の必要性を感じ、母親へ連絡を入れる。母親は、『旦那が気にするかも』とおっしゃられる。病院受診の承諾を頂き、病院受診する事になる。</p> <p><対応・改善策></p> <p>理事長・園長より母親へ謝罪の電話を入れる。</p> <p>お迎えに来られた母親へ、副園長・担任・主任で状況説明と謝罪を行う。</p> <p>子どもたちが安心して過ごせるよう、安心して預けて頂けるように保育環境や保育士の立ち位置・関わり等、見直していくことを伝えます。怪我が起きた状況を職員間・または会議にて振り返りを行う。</p> <p>職員は子どもさんに関わる職員と、おやつ後の掃除と手拭き等の片付け・園庭に出る準備をしている職員と同時進行で進んでいた。一人で同時に泣いている二人の子どもを抱っこせず他の職員に助けてもらう、掃除は子どもが落ち着いてから行うようにしていくことを確認する。</p>	
<p>② 普通食への移行について</p> <p>受付年月日: 令和2年5月12日 苦情申し込み方法: 口頭 申出者: 園児保護者 回答の要否: 要回答・回答不要</p> <p><内容></p> <p>5月9日普通食への移行について、担任からシシャモを食べたら、普通食へ移行するという話だったのに、5月12日は、今度はセロリも食べてと言われた。保護者が担任以外の職員へ話をする。これまでの離乳食のやりとりは、4月から3回ほど行っていた。</p> <p><対応・改善></p> <p>5月13日、母親、栄養士、副主任で話をする。やり取りが増え、負担をかけた事を保護者に謝罪。保護者からは、ベビーフードでセロリも食べていたことを教えて頂く。園長も謝罪。</p> <p>離乳票の見直しを行い、栄養士も出来る限り対応する。離乳票もどこまで食べもらうかを検討。歯の状況、家庭の状況を踏まえた上で対応。5月の食事会議でも職員間で周知、検討を行った。</p>	

<p>③ 午睡時間について</p>	<p>受付年月日:令和2年10月8日 苦情申し込み方法:連絡帳 申出者:園児保護者 回答の要否: 要回答・回答不要</p> <p><内容></p> <p>就寝時間が遅く、園での午睡によりリズムを乱されているのでは。3歳児健診でも指摘を受けそうで心配です。という旨の相談があった。</p> <p><対応・改善></p> <p>夕方、お迎えに来た母親にお帳面の内容について、担任と副主任とで話をする。</p> <p>専門家の意見をお聞きした上で、園としても対応を考えていきたい事、3歳児健診でも相談してもらい、保健センターの見解も教えて頂きたいと伝える。子どもにとって、どうする事がいちばんいいのか、園内で検討。園内研修において講師増田クリニックの医師、増田先生に助言を頂き、参考にする。職員会議でも職員との意見交換、共通認識を持つ。家庭での様子をもう少し詳しく確認する必要があった為、保護者と面談を行う事を方向づける。</p> <p>3歳児健診終了後、父親に尋ねると、「保健師のアドバイスを含めて、起床時間を早くする事ぐらいですかね。」と教えて頂く。午睡は、1時間30分に短縮し、対応を図る。</p> <p>その後、保護者へ面談について日程をお伺いしたが、返事がなく、実現していない。</p>
<p>④ 職員の対応について</p>	<p>受付年月日:令和2年10月16日 苦情申し込み方法:口頭 申出者:一時預かり保育利用園児(Aちゃん)の保護者 回答の要否: 要回答・回答不要</p> <p><内容></p> <p>10月14日(水)Aちゃんが「いきたくない」と保育園へ行くことを嫌がった。保護者は、ある職員の対応を思い出し、ご自身の子どもさんへの声掛けや、泣いている子どもさんへの対応で子どもさんが傷ついているのではないかと不安になった。</p> <p><対応・改善策></p> <p>対応した職員と主任保育士が面談を行い、ご意見があった事を伝える。一時預かりは、単発的なご利用も多く、子どもさんや保護者との信頼関係作りは難しい面もあるが、子どもさんや保護者に安心して利用して頂けるように、寄り添った対応に努めてほしい事を伝える。定例会議にて、職員間で共通理解を図り、子どもや保護者の気持ちに寄り添い、丁寧に対応をしていくことを再確認する。</p>
<p>⑤コロナ対策の要望について</p>	<p>受付年月日:令和3年1月28日 苦情申し込み方法:伊敷支所(保護者<匿名>からの代弁として) 申出者:園児保護者(伊敷支所仲介) 回答の要否: 要回答・回答不要</p>

	<p><内容></p> <p>コロナ対策について4点。</p> <p>1. 職員で、マスクを下げて大きな声でこどもたちへ声をかける方がいるので、マスクは外さない方がいいと思う。2. 給食中は子どもたちを対面にしない方がよいと思う。3. 換気は良くされていますが、加湿器を整備してほしい。4. マスクをつけたままだと、子どもの発達に支障があるので透明なフェースシールド等で対応してはどうか。</p> <p><対応・改善策></p> <p>1月29日(金)の定例会議で周知と注意喚起、検討を行う。また、グループ懇談会にて園長より保護者へ向けて報告する。1. 今後の保育中の職員各自の注意にて改善を図る。2. 座る位置や、机の購入、パーテーションの作成の検討を会議にて行い、環境を整えている段階にあった。現在は、3~5歳児クラスは座る位置ができるだけ離して座るようには工夫をしている。3. すでに加湿空気清浄機を各保育室へ設置済み。1月16日(土)の保護者会でも通知済み。4. 既に、透明マスクを購入しており、今後の活用について検討段階に入っている。但し、感染拡大防止の視点から活用し続けるには、予防に十分でない面もあることを伝え、場面に応じた使用をすることを伝える。</p>
⑥職員の対応について	<p>受付年月日:令和3年2月18日 苦情申し込み方法:口頭 申出者:一時預かり保育利用園児(Eちゃん)の保護者 回答の要否: 要回答・回答不要</p>
	<p><内容></p> <p>午睡の様子を見た時に、ある職員Bが赤ちゃんを抱っこして、寝てない子どもさんへ、せかすような声を掛けており、心配になった。Eちゃんが、職員Bに「怒られる」と言い、行きたがらない。</p> <p><対応・改善策></p> <p>園長へ報告。主任が職員Bと面談を行う。 私たち保育士は、専門職として、慎重に対応していかなければならないことを伝え指導する。子どもや保護者の気持ちに寄り添い、丁寧に対応をしていくことを再確認する。</p>
⑦お迎え時の対応について	<p>受付年月日:令和3年3月11日 苦情申し込み方法:電話 申出者:一時預かり保育利用園児(Bちゃん)の保護者 回答の要否: 要回答・回答不要</p>

<内容>

3月11日、Bちゃんの母親より、主任あてに電話がある。
私が悪いのだが、18時前のお迎えになった時に、職員Cから「Bちゃんが寂しそうでした」と目を合わせず、捨て台詞のように言われて辛かったと話がある。子どもが嫌いで預けている訳ではない。悲しくなったと涙ながらに話されていた。

<対応・改善策>

これまで、お迎えが遅れることが多くあり、度重なっていた為、一時預かりは、利用時間に合わせて職員配置しており、遅くなる際は、連絡を頂くルールだという事を確認させて頂いた。しかし、母親に辛い気持ちにさせてしまった事は申し訳なかった事をお伝えする。

保護者対応をした職員Cに改めて状況を確認する。

その日、17時お迎えの予定だったが、登降園管理アプリで17時20分になると連絡があり、その後、電話でさらに遅れると連絡があり、結果、18時前のお迎えとなった。お迎えに来られた際に、母親に「何かありましたか?」と聞いたところ、「渋滞していて」と理由を話される。母親には、一時預かりの案内をみせながら改めて利用時間を伝えたとの事。後日、母親がお迎えの際、主任、園長より改めてお話をさせて頂き、謝罪を行う。また、今後の予約を確認し、予定変更がある日は事前に教えて頂きたい旨をお伝えする。

今回のご意見を頂き、一時預かりの案内内容を再度検討し、分かりやすく利用家庭に伝えたい内容を再検討することになる。

また、家庭環境や保護者の状況も様々であるため、3月26日(金)の定例会議にて、ご家庭に合わせた対応を、職員間で共通理解を得ながら対応していく事を再確認する。

〈児童デイサービスセンターおひさま〉

●手洗い場について

・受付日：令和2年4月22日（水）

・苦情申込方法：口頭

・申出者：利用児保護者

・報告の要否： 要 否

（内容）

親子で来所後、職員に「第1活動室の分離室にいる際に保護者の方がトイレに入った際に、ハンドソープがないのでハンドソープを設置して欲しい」との話があった。

（対応と結果）

すぐに第1活動室の倉庫として使用していた洗面所を片付け、清掃。洗面所を使用できる状態にし、ハンドソープを設置した。また、分離室に除菌スプレーを設置し、対応した。併せて、洗面所で手洗いが行えることを保護者へ伝えられるように貼り紙で掲示を行った。

（写真添付）

次回保護者が来られた際に、謝罪と対応した内容について児童発達支援管理責任者よりお伝えした。その後、この件に関する意見等は受けていない。

今後、感染症予防等あったら、会議にて検討していく。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		人数が多い際に、トイレが込み合うことが時折ある為、順番等工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		定期的に専門職の先生に来て頂いています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	幼稚園・保育園・認定こども園により近い環境を提供することで、スムーズに就園に移行できるようにしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		トイレの数が少ない為、込み合わないよう、順番等工夫しています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		日々の振り返りや月1回の会議を通して見直しを行っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も、年1回継続してアンケートを行い、業務改善に繋げます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自己評価の実施を行い、HPにて公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		常に外部研修や内部研修に参加できるようになります。専門職の先生からの意見も取り入れながら学ぶ機会を設けています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談が遅れることもありますが、その都度見直し、定期的に行えるようにしています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		SDQを活用し、アセスメントを行っています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に検討会議を行い作成しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画を全職員が確認を行い、共通認識の元、支援ができるようにしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		草案を元に参加スタッフ全員で行っています。また、専門職の先生方も相談し活動を考えています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節の行事等も取り入れながら、月の計画が固定化されないようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ケースカンファレンスを行い、共通理解の元対応できるようにしています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動終了後に保護者との振り返りを行い、その後スタッフ間でも振り返りを行っています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個人記録、全体記録をとっています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日頃、保護者と会話の中で行っているが、定期的に行きていないケースもある為、見直していきたいです。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		関係機関との会議を通して、連携が図れる体制を作っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		年2回の幼保連絡会を行い連携を図っています。必要に応じて電話でも連携を図っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援シートと併せて、就学先が決定した後、連絡会を行い連携を図っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部研修や公開療育等を通して連携を図っています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		同法人の保育園の園庭を利用した活動や行事を行っています。3歳以上の子どもは全員幼稚園、認定こども園、保育園に就園しています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		理事長が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		基本家族通園を行っており、活動終了後保護者と振り返りを行っています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		基本家族通園で活動し、年4回の懇談会を通して講師や専門職を招いての勉強会や年2回の療育相談の実施、活動後に振り返りの時間を設けています。	今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、対象をしぼっての実施・内容を変更して行いました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら懇談会を考えていきたいと思います。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行い、書類もお渡しています。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		保護者が自由に見れる場所にガイドラインと評価表を掲示しています。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。希望がありましたら、随時面談を行っています。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会は設立していませんが、分離の活動や懇談会を通して、保護者同士のコミュニケーションが図れるように心掛けています。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページ等でお知らせしています。25日までにはアップできるよう心掛けています。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今年度は新型コロナウイルス感染症の為、行事の際等に、地域の方の協力を得ることは難しかつたです。今後も地域との交流を持ち協力等を得ながら関係性を築いていきたいです。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		掲示等を通して周知しています。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		隔月で避難訓練を行っています。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		契約時に連絡表に記載してもらい、確認をしています。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書の元、除去食の提供をしています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		外傷記録簿や個人日誌に記載し、朝礼で伝達を行うことで再発防止に努めています。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		必要に応じて関係機関と連携を図っています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			基本、身体拘束は行っていません。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童ディサービスセンターおひさま

保護者等数(児童数) 22 回収数 18 割合 82%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2			・活動スペースは問題ないと思うが、親の待機場所が狭く、人が多い時は少し大変。 ・子どもたちが元気よく活動できるよう障害物等もなくてよい。	利用人数、子どもの状況に合わせたグループ編成を行うようにしています。また、新設の際に検討したいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18				・不安や疑問等があり相談すると適切な回答を頂ける。	配置基準は10・2ですが、おひさまでは10・4で職員配置を出来るようにしています。また、各専門職の先生に月1回参加して頂いていますが、対象曜日でない場合でも参加が出来るようにしていきたいと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	6	1		・パリアフリーではないと思う。 ・トイレがもう少し子どもに使いやすくなればいいかなと思います。 ・活動室はフラットだが、トイレなどに移動すると段差がある。 ・子どもたちが活動するスペースは特に問題はないが、保護者の待機する場所からもう少し子どもたちの活動が見えやすくなればいいなと思います。 ・トイレ前の段差が危ないと思う。 ・トイレは人手がないと車椅子利用などは難しい。 ・子どもたちが活動に集中できるよう壁などの装飾が考えられている。	設備が不十分なところがありますが、出来る部分として心のパリアフリーを考え配慮するようにしています。 また、新設の際に検討したいと思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	2			・人数の多い時は手狭に感じる。 ・よく掃除され、食前食後も消毒して頂き、安心して子どもたちが過ごせる環境である。	活動終了後に、活動室内、トイレ等の清掃、子どもたちが使用した玩具の消毒を行っていますが、今後も徹底していきたいと思います。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	18				・子どもの様子や親の意向を汲んだ計画を毎回作成して頂いています。	個別支援計画に基づき支援を行っています。今後も活動前の打ち合わせの際に個別支援計画の確認も行うようにしていきたいと思います。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1			・それぞれの家庭や子どもに合わせた。	懇談会等を通して周知しています。新規の契約時にも説明ができるようになります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18					面談が遅れることはありますが、その都度見直し定期的に行えるようにしています。
	8 活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	17	1			・振り返りで先生の話を聞くと、熟考された活動プログラムなんだなあと感じる。 ・毎月よく考えられた活動内容になっており、子どもたちも楽しんで活動している。	月の計画で活動内容が固定化されないようにしています。通園の活動の際の活動内容は固定化されないよう検討していきたいと思います。

9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	6	3	1	・幼稚園へ伝え難い内容を代弁して頂いた事もありとても助かりました。 ・未就園児は交流があつても良いと思う。 ・まだそいつた活動に参加したことがない。	事業所として、交流の機会は設けていませんが、登録児全員が幼稚園・保育園・認定こども園に併行通園している状況です。
10	幼稚園・保育所・認定こども園とおひさまの連携が取れているか	18				・幼保連絡会で情報交換をして下さっている。 ・よく連携がとれており、幼稚園の先生からの話も伺うことができ	年2回連絡会を行い、連携を図るようになっています。今後も連携を図り、よりよい園生活が送れるよう支援計画を立てていきたいと思います。
11	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					契約時に説明を行っています。
12	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18					個別面談や日々の活動の振り返り等を通して伝えるようにしています。
13	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニングiv等)が行われているか	10	7	1		・プログラムとしてはないと思うが、日々の活動の中でアドバイス頂いたり、先生方が関わる方のモデルとなっている。 ・私がまだまだ上手く出来ていないと感じています。 ・先生方に相談すると適切なアドバイスや意見を頂ける。	基本家族通園で活動し、年4回の懇談会を通して講師を招いての勉強会や年2回の療育相談の実施、活動終了後に振り返りの時間を設ける事がおひさまとしてのペアレンツトレーニングと考えています。
14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	17				未回答1 ・先生方に相談しやすい。	活動終了後の振り返りや個別に話をする時間を設けています。
15	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18					家族通園の為、活動の際に各家庭と話す時間を大切にしています。 面談日程は早めに調整を行えるようにしていきたいと思います。
保護者への説明等	16 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	1	3	1	・日々の活動中に保護者間で交流し情報交換できている。 ・自分でいっぽいいっぱいです… ・保護者会などはないため、懇談会など全グループの保護者との関りがもう少しあるといい。 ・母子通園であり、活動の中では特に保護者同士で話す機会があり情報交換の場となっています。 ・保護者同士で意見交換できる場が設けられ、連携も取れているので助かる。	今年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、放課後等デイサービスと合同での懇談会は出来なかったです。父母の会は設立していませんが、分離や懇談会を通して保護者同士のコミュニケーションが図れるよう心掛けています。必要に応じ職員が入る事もできるので声を掛けて頂ければと思います。
	17 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18				・どの先生に声を掛けても先生方の間で情報が伝達されているので助かる。 ・対応も早くスタッフ間の連携がよい為よい対応をして頂いている。	活動前に打ち合わせ、活動終了後に振り返りの時間を設け、共通認識のもと支援が行えるようにしていきます。 よりよい支援に繋がるよう、情報提供を行い、関係機関との連携を大切にしていきたいと思います。
	18 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18					活動前に打ち合わせ、活動終了後に振り返りの時間を設け、共通認識のもと支援が行えるようにしてします。
	19 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18				・必要に応じて適切な情報提供して頂きどちらも状況把握がしやすい。	おたよりは毎月25日までにはホームページにアップできるように心掛けています。
	20 個人情報の取扱いに十分注意されているか	16	1		1	・散歩に行く時に、ネームはつけたままの事がある。	戸外に出る際のネーム着用については今後検討していきたいと思います。

非常時等の対応	21 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	2		1	・しっかりと説明はされていないが、聞くと教えてもらえる。 ・避難訓練も定期的に行われ非常時の対応が分かりやすい。	掲示等を通して周知しています。
	22 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16			2		隔月、避難訓練を実施しています。訓練を実施した際は、振り返り等でもお伝え出来るようにしていきたいと思います。
満足度	23 子どもは通所を楽しみにしているか	18				・おひさま大好きです。(弟も) ・毎回とても楽しみにしています。上手くいかない時、私もはげませる親になりたいです。 ・年長になってからは特に楽しみにしている。 ・毎回通所を楽しみにしている。	子どもたちが「楽しい」と思えるような活動を心掛けています。
	24 事業所の支援に満足しているか	18				・おひさままで親も子もいつも癒されています。 子どもの成長を感じ、感謝しています。 ・先生たちの声掛けを見て真似できたらと思います。 ・子どもの成長が楽しみながらられるためとても満足している。	今後も保護者からの意見要望を懇談会や日々の活動を通して伺い、活動に活かしていきたいと思います。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレンツ・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して子どもの特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用人数、子どもの状況に合わせたグループ分けを行い、スペースを分けて活動を行っています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準を満たし活動を行っています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			室外・室内に関しては整備が不十分なところがありますが、出来る部分として心のバリアフリーを考え配慮するようにしています。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			行事ごとに振り返りの時間を作っています。また、2ヶ月に1回は見直しができるようにしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			児童発達支援と合同での懇談会と放課後等デイサービス対象の懇談会を実施しています。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年度は児童発達支援と合同での懇談会が出来なかつたです。来年度以降は状況を見て開催できるよう検討していきたいです。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			常に外部研修や内部研修に参加できるようにしています。専門職からの意見も取り入れながら学ぶ機会を設けています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			連絡表や個別支援計画を通して、ニーズに基づく活動ができるように計画を立てています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			今後SDQを実施予定です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子どもたちの主体性を尊重した上で、活動プログラムの立案を行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				他事業所の取り組みや児童クラブでの取り組みを伺い、活動内容が固定化されないようにしています。子どもたちの利用が不定期の為、活動内容が同じになることもありますが、1日の活動を通して様々な活動が経験できるようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		基本土曜日のみの開所としている為、年間を通して活動内容を考えています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況に合わせて個別対応を行っていますが、個別支援計画の中にまでは記載できていません。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動の打ち合わせ・振り返りの時間を設けています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個人記録や全体記録をとっています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○			利用がなく、定期的にモニタリングができるないケースも見受けられる為、改善していかたいです。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			小学校連絡会や幼保小連絡会を通して、情報共有や勉強会の機会を設けています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		受け入れの際には行っていますが、現在対象児はいません。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所と連携を図り、情報共有ができるようにしています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			今現在、対象児がいません。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		保育園の園児や戸外遊びを通して地域の人との交流を図っています。	
保護者への説明責任等	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			理事長が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
	28 曜日から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎や活動終了後の振り返りを通して、話す時間を作っています。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			年6回懇談会を実施しています。その際、専門職の先生や先輩ママ・パパを招いての勉強会を行っています。	今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、対象をしぼっての実施・内容を変更して行いました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら懇談会を考えていきたいと思います。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会は設立していないませんが、懇談会を通して保護者同士のコミュニケーションが図れるように心掛けています。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりや年間計画、予約表等を通して、周知しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			契約時に書面を用いて説明を行っています。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、視覚支援を用いた対応を行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			今年度は新型コロナウイルス感染症の為、行事の際等に、地域の方の協力を得ることは難しかったです。今後も地域との交流を持ち協力等を得ながら関係性を築いていきたいです。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			掲示を行い、周知しています。また、緊急時の対応が出来るよう連絡表に緊急連絡先を3ヶ所書いて頂き、緊急連絡ができる状況を確保しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			事業所としては隔月で避難訓練を行い、放課後等デイサービス利用児の対象の避難訓練は年1回行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修に参加し、研修終了後に職員に伝達を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		契約時、身体拘束についての同意説明は行っていますが、基本身体拘束は行わないスタイルをとっています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書の元、除去食の提供を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			外傷記録簿や個人日誌に記録をとっている、朝礼等を通して職員に周知を行い、再発防止に努めています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま

保護者等数(児童数) 13 回収数 11 割合 85%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏ました 対応
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3			利用人数、子どもの状況に合わせたグループ分けを行い、スペースを分けて活動を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10			未回答1名	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	8			室外・室内に関して整備が不十分なところがありますが、出来る部分として心のバリアフリーを考え配慮するようにしています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	2			子どもたちの主体性を尊重した上で、活動プログラムの立案を行っています。また行事も大切にていきたいと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	3		保育園の園児や戸外遊びを通して地域の人との交流を図れるようにしています。
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	11				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				
非常時等の対応	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3	1		今年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため児童発達支援と合同での懇談会は出来なかったです。父母の会は設立していませんが、分離や懇談会を通して保護者同士のコミュニケーションが図れるよう心掛けています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2			活動前に打ち合わせ、活動終了後に振り返りの時間を設け、共通認識のもと支援が行えるようにしています。 よりよい支援に繋がる様、情報提供を行い、関係機関との連携を大切にしています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2			子どもたちが自分たちで行事の確認や活動時間・持ち物が分かるようにお知らせを作るようにしています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	9	2			契約時に書面を用いて説明を行っています。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	4	1		掲示を行い、周知しています。また、緊急時の対応が出来るよう連絡表に緊急連絡先を3箇所書いて頂き、連絡ができる状況を確保しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3			事業所としては隔月で避難訓練を行い、放課後等デイサービス利用児の対象の避難訓練は年1回行っています。

満足度	⑦ 子どもは通所を楽しみにしているか	8	3			子どもたちが「楽しい」と思えるような活動を心掛けています。
	⑧ 事業所の支援に満足しているか	10	1			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま2

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		人数が多い際に、更衣室が込み合うことが時折ある為、順番等工夫しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		定期的に専門職の先生に来て頂いています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	活動室と更衣室を分ける等、物的環境を整えています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		日々の振り返りや月1回の会議を通して見直しを行っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も、年1回継続してアンケートを行い、業務改善に繋げます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自己評価の実施を行い、HPにて公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		常に外部研修や内部研修に参加できるようになります。専門職の先生からの意見を取り入れながら学ぶ機会を設けています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談が遅れることもありますが、その都度見直し、定期的に行えるようにしています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		SDQを活用し、アセスメントを行っています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に検討会議を行い作成しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画を全職員が確認を行い、共通認識の元、支援ができるようにしています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		素案を元に参加スタッフ全員で行っています。また、専門職の先生方にも相談し活動を考えています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節の行事等も取り入れながら、月の計画が固定化されないようにしています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ケースカンファレンスを行い、共通理解の元対応できるようにしています。	
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動終了後に保護者との振り返りを行い、その後スタッフ間でも振り返りを行っています。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個人記録、全体記録をとっています。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日頃、保護者と会話の中で行っているが、定期的にできていないケースもある為、見直していくたいです。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		関係機関との会議を通して、連携が図れる体制を作っています。	
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		年2回の幼保連絡会を行い連携を図っています。必要に応じて電話でも連携を図っています。	
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援シートと併せて、就学先が決定した後、連絡会を行い連携を図っています。	
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部研修や公開療育等を通して連携を図っています。	
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		同法人の保育園の園庭を利用した活動や行事を行っています。4歳以上の子どもは全員幼稚園、認定こども園、保育園に就園しています。	
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		理事長が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		基本家族通園を行っており、活動終了後保護者と振り返りを行っています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		基本家族通園で活動し、年4回の懇談会を通して講師や専門職を招いての勉強会や年2回の療育相談の実施、活動後に振り返りの時間を設けています。	今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、対象をしまっての実施・内容を変更して行いました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら懇談会を考えていきたいと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行い、書類もお渡しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		保護者が自由に見れる場所にガイドラインと評価表を掲示しています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。希望がありましたら、随時面談を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会は設立していませんが、分離の活動や懇談会を通して、保護者同士のコミュニケーションが図れるように心掛けています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページ等でお知らせしています。25日までにはアップできるよう心掛けています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今年度は新型コロナウイルス感染症の為、行事の際等に、地域の方の協力を得ることは難しかったです。今後も地域との交流を持ち協力等を得ながら関係性を築いていきたいです。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		掲示等を通して周知しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		隔月で避難訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		契約時に連絡表に記載してもらいたい、確認をしています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書の元、除去食の提供を行っています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		外傷記録簿や個人日誌に記載し、朝礼で伝達を行うことで再発防止に努めています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		必要に応じて関係機関と連携を図っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			基本、身体拘束は行っていません。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま2

保護者等数(児童数) 19 回収数 19 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2			・5人～6人だと多くなく活動しやすいかと思います。 ・荷物を置いたり着替えをするところがもう少しスペースがあったら良いと思います。	利用人数、子どもの状況に合わせたグループ編成を行うようにしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19				・どの先生に相談しても豊富な知識と経験で応えて下さる。 ・一人一人をちゃんと見てもらっています。	配置基準は10:2ですが、おひさまでは10:4で職員配置を出来るようになっています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	7			・使用するものはほとんどが目に見えない所へしまってかれている。	子どもたちが集中し活動に取り組めるよう、今後も環境を整えていきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	5			・活動の場は清潔にされている印象です。多人数での活動の時は少し狭く感じる。 ・清潔にして下さっているとは思うが、建物自体が古いで新しいからもっと気持ちよく過ごせると思う。 ・活動スペースには掲示物などがないので、気が散りやすい子どもでも集中できる。	活動終了後に、活動室内、トイレ等の清掃、子どもたちが使用した玩具の消毒を行っていますが、今後も徹底していきたいと思います。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱⁱ が作成されているか	17	2			・いつも丁寧に対応して下さり、話も熱心に聞いてもらえて気持ちが軽くなります。	個別支援計画に基づき支援を行っています。おたより等を通して活動内容の周知を行い、契約の際に活動内容を具体的に話しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	2		1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	3			・どの先生も支援計画を考え支援して下さり、支援に Phelpsがない。	面談が遅れることはありますが、その都度見直し定期的に行えるようにしています。
	8	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	16	3			・年齢やその子のレベルに合わせて少し内容が違っていたりするのでとても良いと思った。 ・同じ活動でも前回の内容を踏まえて構成されていると感じる。 ・毎回いろいろな活動をする中で、子どもも飽きずに楽しく利用することが出来るのもいい。	月の計画で活動内容が固定化されないようにしています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の子どもと活動する機会があるか	9	3	3	4	・子育て支援センターを紹介して下さり様々な子どもたちと遊ぶことが出来ている。	・散歩や行事等を通して、地域の方との交流が図れるようにしています。 ・公共の場での過ごし方等に繋げていけるように今後も取り入れていきたいと思います。

10	幼稚園・保育所・認定こども園とおひさまの連携が取 れているか	14	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園との連携で子 どもの様子など共有し て頂いた上での対応が ありがたい。 ・園での様子が知れて とてもありがたいです。 ・普段の園での様子を 定期的に見学、視察し てくれていると思いま す。おひさまに来てい る子どもたち全員の保 育園や園へ行って下 さっているのでしょうか? ・自分の子どもの通う 園と話し合いの場を 作って頂き子どもの情 報を共有してくれる。
11	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなさ れたか	17	2			契約時に説明を行っています。
12	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供 すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき 作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援 内容の説明がなされたか	17	2			個別面談や日々の活動の振り返り 等を通して伝えるようにしています。
13	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ト レーニングiv等)が行われているか	14	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の子どもへの 対応から学べるだけ なく、家で困っているこ とへの対策なども一緒に 考えて下さる。
14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 健康や発達の状況、課題について共通理解ができる いるか	16	3			<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人を見て発達 に合ったアドバイス等 をして下っていると思 う。 ・検診日やその結果な ど気にかけて頂いて、 嬉しく思います。 ・どの先生も親身に なって話を聞いて下さ るので、些細な悩みな ども伝えやすい。 ・その都度気になる事 や身に付いた事をすぐ 伝えて下さいます。
15	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	17	2			<ul style="list-style-type: none"> ・育児が苦手な私は、 定期的というより毎回 アドバイスして頂けて いる。とてもありがたい です。
16	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等に より保護者同士の連携が支援されているか	13	4		2	<p>今年度に関しては、新型コロナウイ ルス感染拡大防止の為、放課後等 デイサービスと合同での懇談会は出 来なかったです。父母の会は設立し ていませんが、分離や懇談会を通じ て保護者同士のコミュニケーション が図れるよう心掛けています。必要 に応じ職員が入る事もできるので声 を掛けて頂ければと思います。</p>
17	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応 の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適 切に対応されているか	17	2			<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと話を聞いて頂 いて対応してもらえた 時、すごくありがたく安 心しました。 ・丁寧に対応して頂い てありがとうございます。 ・いつでも、どんな相談 や質問でもすぐに対応 して下さいます。
18	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための 配慮がなされているか	15	3		1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが出来る様に なった事、苦戦してい る事をリーダーの先生 以外の先生も把握して 下さっている。 ・私はメモを取ることが 苦手なのですが、それ を考慮して下さります。 ありがとうございます。
19	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価 の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のスケジュール はホームページでも見 られるし、紙媒体でも用 意してくれるので助 かる。
20	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	3		1	取扱いには十分注意を払い対応し ます。

非常時等の対応	21 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	4		1		掲示等を通して周知しています。また、訓練を実施した際は、振り返り等でもお伝え出来るようにしていいたいと思います。
	22 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3		3		隔月で避難訓練を実施しています。
満足度	23 子どもは通所を楽しみにしているか	17	2			・親もいる事で安心できて先生方もすごくみて頂けるので安心して通えています。 ・子どもも私もおひさまが大好きです。 ・とても楽しみにしていて、祖父母との電話でも「おひさま楽しみ！ウフ！」と言っていた。 連れて行く身からも嫌がらないので助かる。	子どもたちが「楽しい」と思えるような活動を心掛けています。
	24 事業所の支援に満足しているか	17	2			・通えてたおかげで幼稚園に行く回数が少なくても幼稚園での活動がスムーズにできていました。 ・子どもの困り事だけでなく育児をする私の悩みにも応じて下さり大変感謝しています。	今後も、保護者からの意見要望を懇談会や日々の活動を通して伺い、活動に活かしていきたいと思います。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレンツ・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して子どもの特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

- この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま2

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用人数、子どもの状況に合わせたグループ分けを行い、スペースを分けて活動を行っています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準を満たし活動を行っています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			室外・室内に関しては整備が不十分なところがありますが、出来る部分として心のバリアフリーを考え配慮するようにしています。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			行事ごとに振り返りの時間を作っています。また、2ヶ月に1回は見直しができるようにしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			児童発達支援と合同での懇談会と放課後等デイサービス対象の懇談会を実施しています。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年度は児童発達支援と合同での懇談会が出来なかつたです。来年度以降は状況を見て開催できるよう検討していきたいです。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			常に外部研修や内部研修に参加できるようにしています。専門職からの意見も取り入れながら学ぶ機会を設けています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			連絡表や個別支援計画を通して、ニーズに基づく活動ができるように計画を立てています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			今後SDQを実施予定です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子どもたちの主体性を尊重した上で、活動プログラムの立案を行っています。	
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				他事業所の取り組みや児童クラブでの取り組みを伺い、活動内容が固定化されないようにしています。子どもたちの利用が不定期の為、活動内容が同じになることもありますが、1日の活動を通して様々な活動が経験できるようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		基本土曜日のみの開所している為、年間を通して活動内容を考えています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況に合わせて個別対応を行っていますが、個別支援計画の中にまでは記載できていません。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動の打ち合わせ・振り返りの時間を設けています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個人記録や全体記録をとっています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○			利用がなく、定期的にモニタリングができていないケースも見受けられる為、改善していかたいです。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			小学校連絡会や幼保小連絡会を通して、情報共有や勉強会の機会を設けています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		受け入れの際には行っていますが、現在対象児はいません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所と連携を図り、情報共有ができるようにしています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			今現在、対象児がいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		保育園の園児や戸外遊びを通して地域の人との交流を図っています。	
保護者への説明責任等	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			理事長が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎や活動終了後の振り返りを通して、話す時間を作っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			年6回懇談会を実施しています。その際、専門職の先生や先輩ママ・パパを招いての勉強会を行っています。	今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、対象をしぼっての実施・内容を変更して行いました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら懇談会を考えていきたいと思います。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。	
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会は設立していないませんが、懇談会を通して保護者同士のコミュニケーションが図れるように心掛けています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりや年間計画、予約表等を通して、周知しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に書面を用いて説明を行っています。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、視覚支援を用いた対応を行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			今年度は新型コロナウイルス感染症の為、行事の際等に、地域の方の協力を得ることは難しかつたです。今後も地域との交流を持ち協力等を得ながら関係性を築いていきたいです。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			掲示を行い、周知しています。また、緊急時の対応が出来るよう連絡表に緊急連絡先を3ヶ所書いて頂き、緊急連絡ができる状況を確保しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			事業所としては隔月で避難訓練を行い、放課後等デイサービス利用児の対象の避難訓練は年1回行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修に参加し、研修終了後に職員に伝達を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		契約時、身体拘束についての同意説明は行っていますが、基本身体拘束は行わないスタイルをとっています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書の元、除去食の提供を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			外傷記録簿や個人日誌に記録をとっている。朝礼等を通して職員に周知を行い、再発防止に努めています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま2

保護者等数(児童数) 7 回収数 6 割合 86%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	2			利用人数、子どもの状況に合わせたグループ分けを行い、スペースを分けて活動を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	2		室外・室内に関して整備が不十分なところがありますが、出来る部分として心のバリアフリーを考え配慮するようにしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱⁱ が作成されているか	6				
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	6				子どもたちの主体性を尊重した上で、活動プログラムの立案を行っています。また行事も大切にしていきたいと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1		保育園の園児や戸外遊びを通して地域の人との交流を図れるようにしています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	6				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				
非常時等の対応	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6				今年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため児童発達支援と合同での懇談会は出来なかったです。父母の会は設立していませんが、分離や懇談会を通して保護者同士のコミュニケーションが図れるよう心掛けています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1			活動前に打ち合わせ、活動終了後に振り返りの時間を設け、共通認識のもと支援が行えるようにしています。 よりよい支援に繋がる様、情報提供を行い、関係機関との連携を大切にしています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	6				契約時に書面を用いて説明を行っています。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1			掲示を行い、周知しています。また、緊急時の対応が出来るよう連絡表に緊急連絡先を3箇所書いて頂き、連絡ができる状況を確保しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			未回答1名	事業所としては隔月で避難訓練を行い、放課後等デイサービス利用児の対象の避難訓練は年1回行っています。

満足度	⑪ 子どもは通所を楽しみにしているか		5	1			子どもたちが「楽しい」と思えるような活動を心掛けています。
	⑩ 事業所の支援に満足しているか		6				

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月13日

事業所名:おひさまSun

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		人数が多い際や行事等の際は、内容を考えながら過ごしやすいように設定を心掛けています。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		4:1の基準の中、子どもに合わせて+1~2人配置しています。 専門療法士の先生方にも来て頂いています。	子どもに合わせて行っていますが、人数等で至らない点もあるかと思います。対応等日々打ち合せ、振り返り等改善できるように心掛けています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		改善する機会を設けています。視覚的にも分かりやすいように設定しています。 また、心のバリアフリーも大切にしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>		掃除を毎回行い、活動の前日までに環境設定できるようにしています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		業務の見直しについて定期的に話合える機会を設けている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			意向を把握し、改善に努めています。また、事業所等の考えを伝える機会となっています。今後に繋げていきたいです。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		ホームページの掲載と合わせて、懇談会にて説明しています。 懇談会の参加が欠席の方には、後日振り返り等でお話ししています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>	外部に評価をお願いしていないが、第三者委員会にて評価を聞く機会を設けています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		常に研修に参加できるようにしています。 専門療法士の先生から意見を取り入れ、学ぶ機会を設けています。 他事業所との連絡会や幼保小等の連絡会も大事にしています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>		SDQを活用し、アセスメントを行っています。 関係機関の情報も保護者からもらい、参考にした上で、反映するようにしています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>		SDQを活用し、アセスメントを行っています。 関係機関の情報も保護者からもらい、参考にした上で、反映するようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		検討会議を行いながら作成しています。 連絡会等も大事にしていますので、記入をしながら保護者と話をするようにしています。 個別支援計画に掲載するようにしています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		振り返りの時間等大事にしていることや専門職の先生方にも意見を頂きながら支援へ繋げるようにしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		素案を元に参加スタッフ全員で行っています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		月の計画で活動内容が固定化しないようにしています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別対応で設定したり、状況に合わせたりしながら計画を作成しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		打ち合わせやケースカンファレンスを行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		保護者との振り返りや職員との振り返りを行い、次に活かすことができるようになっています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		個人記録、全体記録をとり、つなげている。また、子どもの状態や保護者からの話も記録しています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々の話や連絡会等の内容等も記載し、反映しています。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が中心に、担当者も参加しながら行えるようにしています。	
関係	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健センター等での総合発達相談会への参加や連絡会等への参加、おたよりの掲載等を通して、連携を図ることを大事にしています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/			今、現在は対象児がいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/			今、現在は対象児がいません。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		幼保連絡会、幼保小連絡会を行い、連携を図っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートと併せて、就学先が決定した後連絡会を行い、連携が図れるようになります。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修や公開療育等を通して、連携を図り、他事業所との勉強会を年2回行っています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		同法人の保育園の園庭を利用した活動や行事を行い、登録児の9割近くが、幼保・認定こども園と併行通園しています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		理事長が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持つている	○		家族通園の為、活動の前後、保護者と打ち合わせや振り返りを行います。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		ペアレントプログラムは行っていませんが、家族通園を通して、年3回の懇談会、療育相談の実施、振り返りや随時相談、保護者と一緒に活動をする機会を設け、話をしていくことが当事業所のペアレントトレーニングと考えています。	保護者からの希望もあり、事業所でペアレントトレーニング等を考えていけるようにしています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時にしています。変更等については、活動の振り返りの際に話をするようにしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		半年に1回になるが、話をしながら反映し、同意を得ています。 ニーズが変更する場合は、記録に掲載し、話しができるように心掛けています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。 希望に応じて随時面談を行っています。 就園・就学前、年度が変わる時に話ができるように心掛けています。	
保護者	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			父母の会は設立していませんが、分離・懇談会、行事等を通して保護者同士のコミュニケーションが図られるように心掛けています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
△の説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		随時相談等、対応できるようになっています。	体制等で早めにお答えすることが出来ない場合もありましたので、後日相談の場合は、早めに調整できるようにしたいと思います。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ホームページやお知らせを掲示しています。 振り返り等直接話をさせてもらっています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		契約の際に確認しながら話をしています。 ホームページやビデオ等を行う場合は、随時確認するようにしています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		家族通園の為、一緒に考えたり、関わり方等の話をしたりしながら繋げられるようにしています。 子ども一人ひとりに合わせた対応を行うようにしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	職員が町内会に参加したり、隣接している保育園と一緒に行事を行っています。	必要に応じて検討していくたいと思います。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		掲示等を行い、周知しています。	掲示等の場所等も今後はお知らせしていけるようにしたいと思います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月避難訓練を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	○		家族通園の為、直接保護者の方等と話をしていくことや健康チェックに記入してもらっているので、把握し、確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の診断書を基に除去食を提供しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			外傷記録を作成し、ミーティングや朝礼等で伝達や意見交換することで、防止に努めています。
△非常時等の対応	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		必要に応じて関係機関と連携を行っています。 職員も研修へ参加するようにしています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		基本、身体拘束を行っていません。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月13日

事業所名 おひさまSun

保護者等数(児童数) 55 回収数 37 割合 67 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	32	5			伸び伸び活動させてもらっています。 活動する場所など工夫されている。 とても広く子どもも伸び伸びと活動を楽しんでいます。 子ども達が安全に活動できていると思います。 コーナー遊びでは、体全体を使って遊び、楽しさが伝わってくるように思う。ちょうどいい。 子どもの人数が多い日だとぶつかることが多い。 その日の参加人数が多いと少し手狭かなと思うことがたまにある。 10人の活動の日だと室内の見通しも悪く、怪我の心配もあったが、普段は十分だと感じる。 行動が大きい特性を持つ子もいるので、少し手狭に感じる。	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございます。今後も活動内容や環境に工夫しながら行なっていきたいと思います。 室内は、最低基準以上の広さは確保していますが、人数に応じての内容の工夫は欠かさず行なっていきたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	31	3		3	問題なく受けさせていただいております。 よく子どもの様子をみて行動して下さっている。 とても丁寧に子ども達に接して下さるのでありがとうございます。 先生方も常々目を配っていてその子に合わせて対応してくれています。 ブールの時は大変そうでした。 たまに少ない、足りていない時がある。 子どもの人数が多いと感じる時がある。 時々でいいので、主な先生を変えてもらえると違った視点でのアドバイスや話が聞けるとよりありがたいです。 少ない日でも3人はついてくれる。	<ul style="list-style-type: none"> 慌ただしくしている時もあり、申し訳ありません。複数職員が入ることで、対応できるようにしています。 基準がこども4名に対して大人1名です。最低基準以上の配置ができるようになっています。 活動の反省等次に活かすようにすることや研修等を通して、専門的に学べるようにしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	31	4	1	1	ぞうの部屋の移動棚での仕切りに驚きました。 人数にもよるが、着替えの場所が狭く感じます。 バリアフリーかは、いまいちわからない。 棚に自分の荷物を入れるなど習慣化させてよい。 障害の特性に応じ、耳からの情報に弱めで視覚的に情報がいくように配慮してあると思う。 人数にもよるが、着替えの場所が狭く感じます。	<ul style="list-style-type: none"> 職員間で、環境を考えながら対応するように心掛けています。 着替えの場所等については、人数に応じて場所を2ヶ所にする等工夫するようにしていきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	34	2	1		心地よく活動をさせてもらっています。 以前、ハンドソープやティッシュが切れましたことがあります。 いつもきれいな空間であると思う。 洗面台前の床が濡れていることが多いので、足を付こうとしません。 食事の前、きた時等消毒をするようになっていて清潔にされていると思う。 清潔にされている。 トレイのアルコールの大きさを大きくして欲しい。 分離室が密になりやすいので、何らかの対処をもう少しして欲しい。 バスタオルが絵の具で色が変わっており、使う際に抵抗がある。洗濯していて清潔なのは分かるし、貸していただけるだけで有難いのですが。	<ul style="list-style-type: none"> ハンドソープやティッシュについてみませんでした。準備の段階で確認するように心掛けています。 アルコールやバスタオルについては、改善していきたいと思います。 <p>ご意見ありがとうございます。</p>

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	35				2 本当によく見て理解して下さり、作ってくださっています。 よく見て頂いている。	・子どもに合わせながら行い、保護者の方と話をする中で、課題やニーズを計画に反映しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	31				5 毎度具体的な説明の上支援を頂いています。 保護者の意向を聞き入れた上でその子に合った支援計画が作成されていると思う。具体的で分かりやすい。子どもの行動に隠された意味を具体的に教えてもらえるのが良い。	・支援内容をより具体的に話すことを心掛けています。 ・保護者の方の意見やニーズ等取り入れながら行なっていきたいと思いつますので、様々なお話を頂ければと思います。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	34	2			1 支援いただいている。 各活動の個々の目標をあまり感じないが、活動を通して、こういうことを頑張った等教えてくれる。 行われている。	・おたよりでは、グループの月の計画となっていますが、その中で、支援計画・支援内容については、打ち合わせの時間や振り返りの時間等でお子さんに合った支援を考え、共通理解できるようにし、支援へと繋げるようにしています。 ・月の計画では、感覚遊び、運動遊び、製作遊び、お散歩等感覚統合を中心取り入れるようにしています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	32	5			定期的に面談もして下さり、工夫頂いています。 固定されたものが多い気がする。 本人が興味を持って参加している。同じプログラムでは上達の具合が分かっていい。色々、家でなかなか出来ないような活動をして下さるので助かっている。	・ご意見ありがとうございます。子ども達に合わせながら達成感が味わえるように、繰り返し行う活動を取り入れています。また、保護者の方の意見等も聞きながら取り入れていきたいですので、お話を頂ければと思います。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の子どもと活動する機会がある	12	8	5	12	もう少し回数を増やしてもいいと思います。 わからない。 保育園以外ではあまりない。 もともとないが、今の現状では難しい。 くすの子保育園との合同イベントで交流があつた。 仕事をしているので、なかなか交流の時に参加出来ていないので、何とも言えない。	・登録の9割以上のお子さんが幼保・認定こども園に併行通園しています。 ・コロナの関係で実施が難しい状況もありますが、くすの子保育園と種まきの機会に交流できるようにしています。 ・地域の行事等のお知らせを掲示等でできるようにしています。
	10 幼稚園・保育園・認定こども園とおひさまSunの連携がとれている	25	7		5	幼保連絡会も助かっております。 幼稚園側の連携がないかと思うが、今のところ現状のままで良いと思っています。 くすの子の先生たちから特に聞かないでわからない。 回数を増やしてもいいと思います。もっと密に連携を取って頂いていいと思います。 保育園の先生とよく連携をとって下さり、大変助かっています。 親が言えないことやアドバスして下さるので、すごく助かっている。 連携を感じない。 連携が図られているので、とても安心して迎え等お願いできるので有難い。	・連絡会を年2回計画しています。保護者から聞いて欲しいこと等を含め、話をしたことや情報交換を行ったことについては、保護者の方へお伝えできるようにしています。 ・今後もより良い連携ができるようにしていきたいと思います。よろしくお願いします。
	11 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	36			1	説明された。 説明いただいている。 いつも丁寧に説明してもらっています。 今年の最初の説明に参加していないので、分からず。	・初めての方々には、配布と合わせて説明するようにしています。また、領収書等も配布するようにしていますので、分からない際は、スタッフまで聞いて頂ければと思います。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	12	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	35			2	親が見逃している小さな変化、小さな成長によく気づいて教えてもらえるので良い。面談にて説明を受けています。全体はの活動内容の振り返りと個人の活動の様子等丁寧に毎回説明してくれます。とても分かりやすく説明して下さる。	・振り返りや個別に説明をするように心掛けています。また、気になることがありましたら遠慮なく聞いて下さい。
	13	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅣ等）が行われている	26	6	1	4	毎回、振り返りにて家庭支援プログラムをいたいただいております。 おひさまSunでペアレントトレーニングの研修が行われると大変ありがたいので、是非また機会を作つて頂きたいです。 ペアレントトレーニングについて学ぶことができ、良かったです。日常生活にも取り入れたいと思います。 ペアレントトレーニングとしては行われていないが、個人的に相談させて頂いて、子どもへの対応の仕方等を教えてもらっています。 少しあはれていると思う。	・ご意見ありがとうございます。ペアレントトレーニングについては、検討していきたいと思います。 ・家族通園を通して頂いてるので、客観的にマジックミラー見て頂いたり、話をしたりしながら擦り合わせを行うようにしています。また、懇談会や療育相談の実施、子どもに合わせながら保護者一緒に活動するグループ等も設定しているので、一緒に考え、実践できるようにしていることが、当事業所のペアレントトレーニングと考えています。 ・一人ひとりに合わせながら対応できるように心掛けています。
	14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができる	33	2	1	1	気にかけて下さり、共通理解いただいている。 保護者として参加できていないので日頃の状況が正直よくわかつていません。 いろいろな相談や話をして下さる。 その時の子どもの状況を先生へ伝えて理解頂いていると思います。 いつも分からることは、すぐアドバイスを頂けるので助かります。 なかなかゆっくり話す時間がない。	・ゆっくり話ができず、申し訳ありません。活動日以外でもお話をされる時間は設けられますので、遠慮なくお話を頂ければと思います。 ・振り返りの中で話をすることや専門療法士の先生から頂いた話等も振り返りながら保護者と話ができるようにしています。 ・特性に合った関わり等今後も具体的に話ができるように心掛けていきます。
	15	定期的に、保護者に対して面談や、育儿に関する助言等の支援が行われている	33	4			支援いただいている。 相談をしたら、快く助言をくださったり、聴いてくださったりするので感謝しています。 いつでも相談することができ心強いです。 定期的に面談が行われており、相談しやすいと思います。	・お話ができるように心掛けています。また、複数職員が入ることで、一人ひとりと話ができるように心掛けています。 ・いつでもお話を頂ければと思います。
	16	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	26	9	1	1	支援いただいている。 支援いただいている。	・分離のグループ等に関しては、分離室にて保護者同士話ができるように部屋や時間を設けています。 ・懇談会は年3回計画しています。コロナの状況で実施が出来ていない状況がありますので、今後は工夫しながら検討ていきたいと思います。
	17	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	35	1		1	迅速かつ適切に対応いただいている。	・その日に対応できない時もあり、申し訳ありません。相談等に関しては、その時や後日等、対応できるようにしています。
	18	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	35	1		1	配慮いただいている。	・打ち合わせや振り返り等を通して、職員同士情報共有しながら対応しています。また、保護者の方と随時話をさせてもらい、次に繋げられるようにしています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	19	定期的におたよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	34	3			発信いただいている。	・ホームページにおたよりや行事等を月に1回更新しています。 ・今年度の自己評価の結果に関しては、振り返りの際やホームページにてお知らせ・掲載予定です。
	20	個人情報の取扱いに十分注意されている	34			3	注意いただいている。	・契約時に説明させてもらっています。 ・別に掲載する際は、隨時確認するようにしています。
	21	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	30	3		4	訓練の実施なされています。 定期的に訓練が行われており、非常時の対応がなされていると思います。	・契約の際や感染症に関しては、振り返りの際に話をするようにしています。また、更衣室、分離室に掲載するようにしています。 ・不審者対応も計画するようにしています。
	22	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	34	1		2	行われています。 訓練をしていることで子どもがテレビ等で災害等の映像を見たときに避難をすることを教えてくれるようになりました。引き続き、訓練をお願いします。	・月に1回避難訓練を計画しています。様々な火事・地震・風水害等を想定し計画するようにしています。 ・くすの子保育園と合同の総合避難訓練を年1回行うようにしています。
満足度	23	子どもは通所を楽しみにしている	35	2			楽しみにしています。 とても楽しく活動させていただき、子どもの成長を感じることができます。 お友達と会うことをとても楽しみにしています。 毎回とっても楽しみにしています。	・職員全員が子どもが楽しめるように活動を計画し、対応や自信へと繋がる様に心掛けています。 ・子どもにとってどういう対応がいいのか迷われた際はいつでも連絡を頂き、対応できるように心掛けていきたいと思います。
	24	事業所の支援に満足している	36	1			満足しています。 子どもの障害が重く、対応ができていないように見える時もある。	・家族通園を通して、日々の活動や関係機関等との連携を大切にしながら対応していくことを大事にし、よりよい形で支援できるように心掛けています。 ・ご意見ありがとうございます。活動の振り返りや専門療法士からの助言・連絡会や研修等で子どもへの対応へ繋げられるようにしています。いつでもお話を頂ければと思います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものであります。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月13日

事業所名: おひさまSun

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			基準上より広いスペースを確保しています。 人数によって狭く感じることもあると思いますので、園庭やお散歩活動等を取り入れながら子ども達が楽しく活動できるようにしています。
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			職員配置を10:2のところを、+1名～2名となるように子どもに合わせて対応しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		<input type="radio"/>		全ての方へのバリアフリー化は出来ていませんが、心のバリアフリーに心掛けています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			定期的に業務改善について会議で話し合いを実施しています。必要に応じて朝礼にて伝え、職員の共通理解に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			迅速な対応や地域交流等に関して改善に努めています。コロナの状況で実施できていないこともありますが、出来ることを考えていけるようにしています。意見を聞く機会を設け、今後も改善に努めていきたいと思います。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			ホームページに公開し、振り返り等で保護者へお伝えできるようにしています。また、今後は分離室等にファイリングしていくでも見て頂けるようにしていきたいです。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			<input type="radio"/>	第三者委員会での評価や多機関連携勉強会にて意見を頂き、改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			各職員が時間を確保しながら公開療育や研修に参加しています。また、月に1回の会議にて勉強会等を行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			連絡表や個別支援計画を通して、ニーズに基づく計画作成を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		<input type="radio"/>		医療機関等で行った結果を基に適応行動の状況を把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			体制職員と打ち合わせを行い、考えられるようにしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			こども同士の話合いを中心に行っています。お買い物の活動や季節等の活動も大事にしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>			通常日や長期休暇等に応じて、子どもの状況に合わせながら設定しています。 コロナの状況に合わせて開所時間の変更や曜日の設定を行いました。ご協力ありがとうございます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			個別設定等計画として行っていないが、子どもの状況に合わせながら個別の設定を行うようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			職員で打ち合わせを行い、確認することや子どもの関わり等についても統一できるようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			振り返りを行いながら次に繋げられるようにしていることや保護者から話しがあったことも職員で共通理解を行い、対応を考えています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			個別日誌や全体日誌を通して、記録を残し、話し合ったことの次の支援方法も記入するように心掛けています。 ソーシャルスキルトレーニング等しっかり勉強した上で、年齢や学年に応じて活動内容を考え、記録の仕方や支援を工夫していきたいと思います。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			振り返り等の際に、話をさせてもらっています。 話については、不十分なところがあり、すみません。 必要に応じて隨時話し合いを行っています。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>		様々な活動を組み合わせています。 反省を活かし、職員会議や研修等で支援を工夫するようにしています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者を中心に参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>		保護者を介して話を聞き、対応等と一緒に考えたり、年1回の小学校連絡会等にて情報共有しています。 連絡会の話を保護者へお話しが出来ていない時があるので、お話しできるように心掛けています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		今年度は対象児がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>		連絡会等を行い、情報共有しながら相談支援事業所と連携を図り、相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	<input type="radio"/>		今年度は対象児がいませんが、必要がある時は、保護者を介して、個別支援計画等の情報をお渡ししています。また、電話で情報共有する場合もあります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>		関係機関との連絡会への参加や様々な研修を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会がある	<input type="radio"/>		隣接している保育園との交流や学童もちつき会等あいご会と関わる行事を行っています。 今後児童クラブ等との交流機会を設けていきたいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>		メンバーとなっており、連絡会等に積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>		保護者が送迎をしている為、日々の様子や子どもの発達の状況等についてその都度話をするように心掛けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っている	<input type="radio"/>		懇談会等、専門療法士の先生から講話等を頂く機会を設けています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>		学童説明会や懇談会にて話を行うようにしています。 随時説明するようにも心掛けています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>		専門療法士による相談会や懇談会、通常の活動への専門療法士の参加等を通して必要な助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	<input type="radio"/>		家族通園や行事への家族参加、懇談会を通して保護者同士の連携を支援しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>		その日の対応が難しい場合は、別日に面談等を行い、話ができるように心掛けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>		お便り、参加表、HPの更新を定期的に行い、情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>		契約時に個人情報の取り扱いについて保護者と確認を行っています。 今後も気を付けて行っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>		子ども達に合わせて対応・支援ができるように複数で入り、行っています。 保護者の振り返りの際に直接話をして配慮できるようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	<input type="radio"/>		町内会への参加や行事を計画し、理解をもらえるようにしています。 今回は、コロナの状況で実施できていません。今後も計画を立てながらできることを考えていきたいと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>		掲示し、周知しています。

非常時等の対応	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>			定期的に避難訓練を行い、保護者や職員に周知しています。メールを使用しての訓練を行うことを検討しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>			外部研修、内部研修、資料回覧、読み合わせ等を行っています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		<input type="radio"/>		基本、身体拘束を行っていません。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>			医師の診断書に応じて、除去食を提供しています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>			子どもの外傷記録簿を作成し、回覧、周知しています。今後事業所の会議等で深めていきたいです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月13日

事業所名 おひさまSun

保護者等数(児童数) 24 収数 8 割合31%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 小学生には走り回る等の遊びの時は狭いと思う。 さんさんルーム内でボール遊びをしているのを目にすると、していない子に当たらないか心配に思う。 怪我等あまりないので安全だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> さんさんルームやおひさまSunでの室内遊びの時は、遊び毎に部屋を分けるようにしています。また、必要に応じてくすの子保育園の園庭も時間を決めて使えるようにしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8				<ul style="list-style-type: none"> リーダーの先生と、支援をして下さる先生がはつきりしていて、保護者から見ても適切ですし、関わってくださった先生は、色々と話してくれます。 	<ul style="list-style-type: none"> 10:2に対して、お子さんに合わせて、+1~2人配置するようにしています。保護者との話等を通して、振り返り等をした上で、活動へ繋げたり、1日の様子について話ができるようにしたりしています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2			<ul style="list-style-type: none"> あまり気にしたことが無く、見過ごしているように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての方へのバリアフリー化は出来ていないが、心のバリアフリーに心掛けています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8				<ul style="list-style-type: none"> 学校から帰ってきて、少しの時間だが、すごく毎回楽しみにしている。キーホルダー作り等とても喜んで大切にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いを中心とした、ソーシャルスキルや自信へ繋げることを大事にしています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8				<ul style="list-style-type: none"> 外遊びや季節に沿った活動を取り入れてくれる。 川で遊ぼう！等では、ザリガニ釣り等、本当に貴重な経験ができたと思う。感謝している。 	<ul style="list-style-type: none"> 普段なかなか体験できない自然に触れる事も活動に入れるようにしています。
保護者への説明等	6	児童クラブや地域の子どもと活動する機会があるか	3	5	1		<ul style="list-style-type: none"> コロナウイルスの影響から、あいご活動は中止されています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年は、コロナウイルスの感染拡大防止の為、外部での活動やあいご会との交流ができませんでしたが、コロナウイルスの状況をみながら、今後も検討していきたいと思います。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				<ul style="list-style-type: none"> 領収証から、理解しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 負担金等につきましては、領収書をお渡ししています。また、必要に応じて振り返りや随時話をさせてもらっています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	7		1		<ul style="list-style-type: none"> 活動の内容の振り返りが必ず行われる。 子どもの送り迎えの際、何かある時には、先生たちから話してくれたり、私の方から話を聞いてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 終了時間の15分前に振り返りの時間を設け、全体へ活動のねらいやお子さんの様子をお伝えするようにしています。個別でのお伝えもしています。 また、年に1回小学校連絡会を行い、情報交換し、保護者の方へお伝えするようにしています。 個別支援計画を通して、お話しできるように心掛けています。

保護者への説明等	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 話を聞いて頂いたり、相談したりとその都度やり取りができる。 困ったこと等、伝えると相談に応じてくれる。 小さいことでも相談に乗って下り感謝している。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方といろいろなお話しが出来るように心掛けています。育児のこと以外のお話しもよく聞く様にしています。いつでもお話頂ければと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 懇談会があり、他の保護者さんと話す機会がある。 振り返りの待ち時間、おひさまで顔を合わせたりする際、意見交換をしたり、話をしたりする機会がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士お話しする機会としても、振り返りの時間を設け、お話しでございます。 また、年に3回懇談会を設けるようにしています。コロナの状況で実施ができないない状況がありますので、今後は工夫しながら検討していきたいと思います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> その都度、子どもの状況に合わせて配慮して下っているように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見や要望を頂いたときは、すぐ対応できるようにしています。 なかなか至らないところもあるかと思いますが、適切に行うように心掛けています。いつでも何かありましたらおっしゃってください。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				<ul style="list-style-type: none"> 送り迎えを保護者の方々に行ってもらっているので、情報等を直接伝えるように心掛けています。
	13 定期的に会報やホームページなどで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> メール等から連絡が来るのでとても便利。 	<ul style="list-style-type: none"> お便り等の配布やメールを使ってのお知らせ配信も行っています。
非常時等の対応	14 個人情報に十分注意しているか	8				<ul style="list-style-type: none"> 契約の際に説明を行い、ビデオやホームページ等ある場合は、隨時確認を行うようにしています。 知りえた情報は口外しないように職員へ周知しています。
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1			<ul style="list-style-type: none"> 契約の際に説明し、掲示するようにしています。 隨時お知らせ等で掲示するようにもしています。
満足度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1			<ul style="list-style-type: none"> 学童Gで避難訓練を行う時もあります。また、メールを利用しての避難訓練も、今後検討しています。
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8			<ul style="list-style-type: none"> おひさまに来ている友達と会えるのも楽しみしています。公園に行くのも楽しみにしている。 とても通うことを楽しみにしている。 子どもの興味に寄り添ってもらえている。感謝している。 特に夏休みのプールは楽しかったようで、友達の名前も出てい来るようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の興味・関心に合わせて活動を進めようしています。また、子ども達が安心して楽しめるように心掛けられています。 いつでも相談できるような体制作りを心掛けているので、何でもおっしゃって下さい。
	18 事業所の支援に満足しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 先生方も親身に話を聞いてくれて相談にも乗ってくれる為、安心できる。子どもの事も、とても可愛がって下さるので感謝している。 	<ul style="list-style-type: none"> 至らない点もあるかと思いますが、子ども達や保護者の方が安心して相談できるように心掛けっています。 いろいろな意見や要望を頂けてありがとうございます。 今後も工夫していくようにしていきたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

鹿児島市東部親子つどいの広場 苦情・要望等報告書

① 意見・要望等

番号	日付	内 容	意見形式	対 応
1	R2 10月15日 (木)	90分の時間制限は何かでしっかりと把握をしているのか。しっかりと90分たつたらわかるように把握するなど強制力をもっていいのではないか。	口頭	強制ではなく、お願いという形で実施していることと貴重なご意見に対しお礼を伝える。混雑時などは館内放送にて全体に向けて90分利用のお願いをしていきたい。

② 意見箱への投書

番号	日付	内 容	意見形式	対 応
2	R2 6月28日 (日)	なかまっちはとてもいいところだとおもいます。いつもありがとうございます。	意見箱への 投書	今後もみなさんが利用しやすい環境づくりに努めていきたい。 【受け切り】
3	R2 8月16日 (日)	2人以上の子どもがいる場合、下の子をベビーベッドに寝かせたいが、上の子から目が離せないため、利用できずずっと抱っこをしておくしかない。ベビーモニターを設置し、母親にモニターを貸し出してもらえばベビーベッドに下の子を寝かせながら母親は上の子の傍でモニタ一片手で下の子を確認できる。	意見箱への 投書	所管課とも確認をする。モニターの管理や整備などの難しさから早急な設置はできかねるが、通常は赤ちゃんを寝かせながら移動が簡単にできるように、ベビー用クーファン(バスケット)の貸し出しを行っている。しかし、感染症予防のための消毒が簡単にできないことから、一時撤去をしている。ご理解をいただき、貸し出しができる時期がきたらご案内できるようにしたい。

なかまつち 利用者アンケート調査票の集計結果

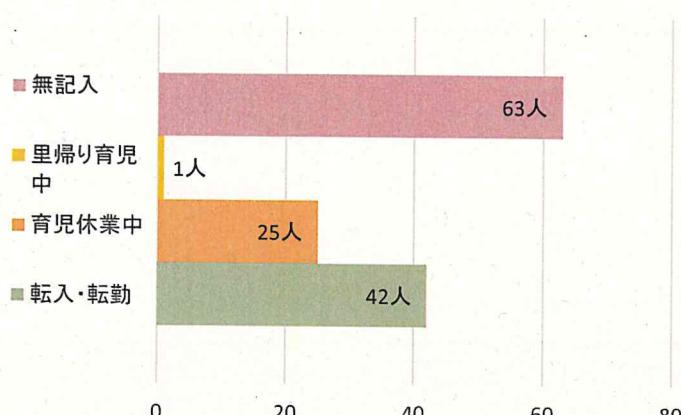
○実施期間 令和3年2月26日～4月4日

問1 回答者

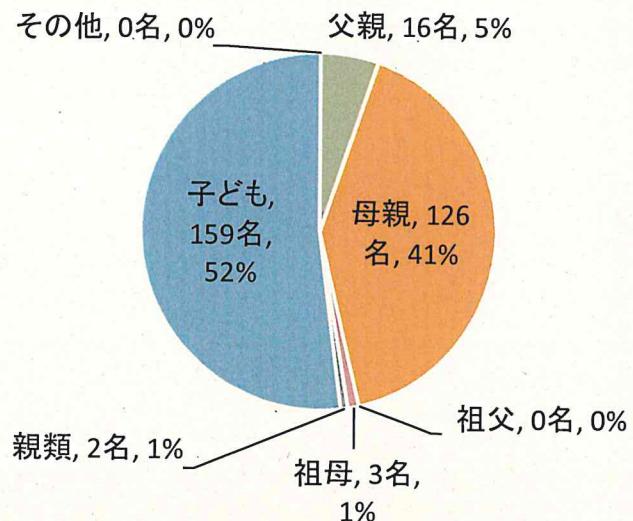
10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
0名	33名	78名	20名	0名	0名	0名

n=131

問2 現在の状況(回答者数131名)

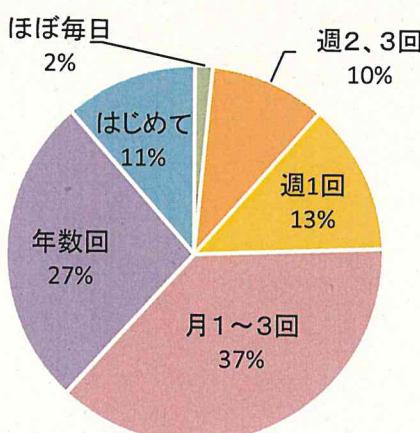


問3 どなたが来られましたか。 来られた方(全員)について

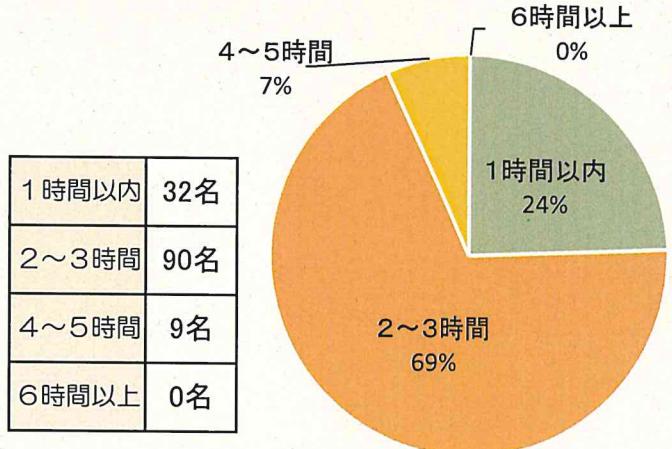


問4 利用頻度

ほぼ毎日	0名
週2.3回	13名
週1回	17名
月1～3回	49名
年数回	35名
はじめて	15名



問5 滞在時間



問6 この施設でのサービスに満足していますか

	令和元(平成31)年度						令和2年度					
	満足	だいたい満足	普通	やや不満	不満	未回答	満足	だいたい満足	普通	やや不満	不満	未回答
利用手続きの容易さ	68%	20%	10%	1%	0%	0%	84%	11%	5%	0%	0%	0%
施設内の案内表示のわかりやすさ	63%	27%	9%	0%	0%	0%	78%	16%	6%	0%	0%	0%
施設内の設備等の使いやすさ	65%	27%	7%	0%	0%	0%	82%	15%	3%	0%	0%	0%
遊具やおもちゃの使いやすさ	67%	25%	7%	0%	0%	0%	79%	16%	5%	0%	0%	0%
展示、講座、イベント等の内容	59%	29%	10%	1%	0%	0%	72%	22%	6%	0%	0%	0%
施設の清潔さ	67%	25%	8%	0%	0%	0%	80%	15%	5%	0%	0%	0%
職員の対応、身だしなみ	72%	23%	4%	0%	0%	0%	86%	11%	2%	0%	0%	0%
施設を利用した全般的な満足度	66%	27%	5%	0%	0%	0%	82%	16%	2%	0%	0%	0%

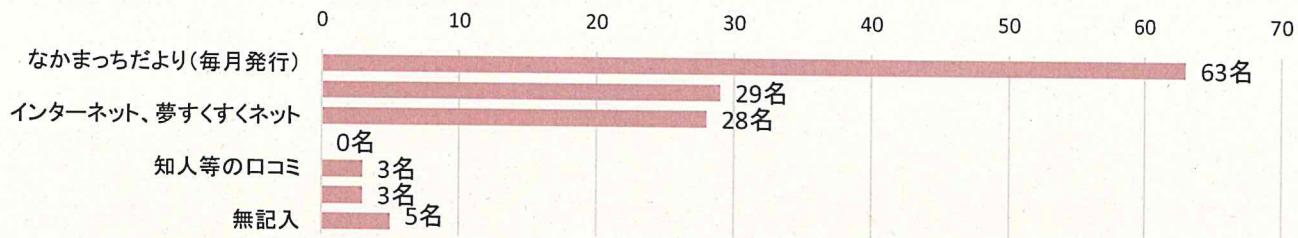
問7 この施設を利用した感想をお聞かせください

	令和元(平成31)年度					令和2年度				
	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	未回答	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	未回答
こどもにとって安心して過ごせる場所である	71%	29%	0%	0%	0%	90%	10%	0%	0%	0%
保護者にとって居心地のよい場所である	66%	34%	0%	0%	0%	79%	21%	1%	0%	0%
子育てに関する情報を提供してくれる	58%	39%	3%	0%	0%	69%	29%	2%	0%	0%
保護者同士の交わりや仲間作りの機会がある	49%	41%	11%	0%	0%	53%	40%	6%	1%	0%
スタッフに気軽に相談できる	63%	35%	2%	0%	0%	75%	23%	2%	0%	0%
親子や家庭で楽しめるイベントがある	59%	38%	3%	0%	0%	74%	24%	2%	0%	0%
父親が参加しやすい環境やプログラムがある	46%	45%	8%	0%	1%	47%	44%	8%	0%	0%

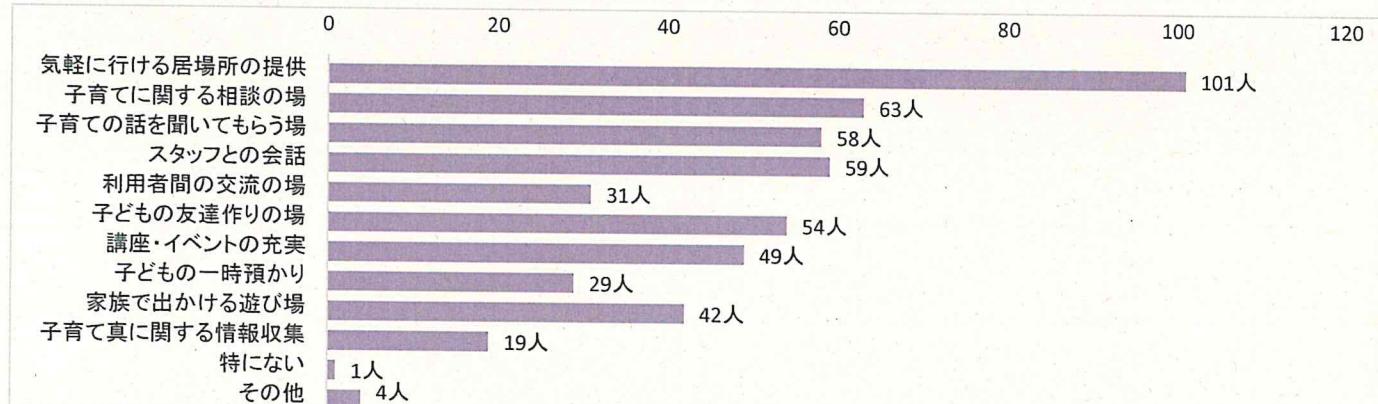
問8 この施設の利用後の気持ちの変化について

	令和元(平成31)年度				令和2年度			
	改善された	変わらない	悪くなった	未回答	改善された	変わらない	悪くなった	未回答
子育ての負担感	75%	16%	0%	8%	79%	15%	0%	6%
不安やイライラ	75%	16%	1%	8%	80%	15%	0%	5%
子育てに対する孤独感	77%	14%	1%	7%	81%	12%	0%	7%
子育てを楽しいと思う気持ち	74%	17%	0%	8%	82%	13%	0%	5%

問9 施設情報の入手方法(複数回答可)



問10 施設に期待する事(複数回答可)



問11 他に利用したことのある施設(複数回答可)

親子つどいの広場				児童センター			その他	甲東福祉館1名 にっこにこ1名
りぼんかん	たにっこりん	なかよしの	いしききらら	城南	三和	郡山		
83名	27名	11名	30名	10名	5名	0名		
地域子育て支援センター								
松青ひろば	はらっぱ	上町わくわくランド	いっぺこっぺ	つくしひよびよ	花	ドリームキッズ	わくわくパンダ	地域の保育所等
1名	3名	3名	0名	4名	0名	0名	0名	3名

問12 施設に対するご意見やご要望(※別紙参照)

問13 父親が参加しやすかったり、保護者同士の交わりや仲間作りがしやすくなると思われるイベント・講座や取組みがあれば、具体的にご記入下さい(※別紙参照)

問14 「また来たい。また来よう」と思ってもらえる「なかまっち」となるために、何が必要だと思われますか?(※別紙参照)

問12) 施設に対するご意見やご要望がありましたら、ご記入ください。
 また、これまでの質問の中で具体的に書けることがありましたら、ご記入ください。

回答日	回答内容
2月26日	1~2時間でいいので一時預かりがあると、もっと助かるのですが。りぼんかんのような半日などでないのでもちよと買い物1時間……。
2月26日	可能であれば一時預かりなどの機能が出来ればどうか?なと思います。
2月26日	おまごとセットがそろっていると嬉しいです。
2月26日	工作、読み聞かせなどのイベント楽しみにしています。もっとやってほしいです!!
2月26日	いつも楽しく過ごしています。ありがとうございます。
2月26日	「おかあさんといっしょ」Eテレで流れる歌やダンスなどして欲しいです。
2月27日	いつも楽しく利用させていただいている。スタッフの皆様いつもフレンドリーでウェルカムで、何でも話せて楽しく落ち着きます。♡
2月27日	早くドレスやぬいぐるみで遊べるようになると子どもが喜びます。
2月27日	いつもお世話になっております。ジャングルジムみたいな体をうごかす遊具がほしいです。
2月28日	一時預かりのサービスがあるとうれしい。
2月28日	・子ども用トイレの便座を温便座にして欲しいです。(トイレを嫌がる) ・たまに先生たちの部屋から大きい声が聞こえて(仕事の話とか?)聞いていいものなのかわからない時が
2月28日	先日ファミサポをなかまっちの場所で利用したら、1歳の息子も泣かず、母親としてストレスなく預けられたので、何かもっと簡単な方法で、数時間(3時間まで等、髪を切ったり、1人時間などに)でも利用出来たら助かるママは多いと思います。何か方法をもさくして欲しい(子どもの一時預かりについて)
2月28日	全体を見わたせるのできょうだい連れで利用しやすいです。スタッフのみなさんがとても親切だと思います。トイレの便座がつめたいので改善されたらうれしいです。
3月1日	先生方が親しみやすい方ばかりなので安心できます!
3月1日	満員の時は90分以上滞在されている方に、声をかけていただきたい。90分以上いる方がいない時は、仕方ないが、満員で断られたことが何度かあります。来た人を断るのではなく、90分以上いる方に声をかけ
3月1日	一時預かりがあればうれしい。
3月2日	スタッフさんがいつも優しい雰囲気で笑顔でいて下さるし、そっと見守ったり声をかけて下さるアットホームな感じがいいと思います。
3月2日	初めての利用だったが、利用しやすくスタッフの方と、とてもフレンドリーで良かった。
3月3日	いつも楽しく遊ばせてもらっています!
3月3日	一時預かりがあると嬉しいです。
3月3日	いつも子育てで悩んだ時、相談に乗ってもらって助かっています。ありがとうございます。
3月4日	なかまっちでも一時預かり制度があるとありがたいなと思います。
3月4日	初めてきました。りぼんかんだと勝手に土禁止エリアに行ってしまうので、ベビーゲートで仕切られているのは助かります。
3月5日	室内にジャングルジムや滑り台があればうれしいです。
3月5日	買い物のとき、利用させて頂いてます。ありがとうございます。
3月5日	子どもはボールプールが無くなつたことを少し残念がっていました。ですが、遊ぶ物も多く楽しそうで助かっています。
3月5日	いつも母子共によくしていただいている。ありがとうございます。
3月6日	徒歩圏内に気軽に立ち寄れる施設があつてありがたい。
3月6日	いつもお世話になっております。♡
3月7日	スタッフが近くで見守ってくれているので、子どもの関わりに困った時手助けしてもらえる事が、とても安心して利用できます。
3月7日	もう9年程度通わせてもらっています。スタッフの先生方が話しをすごく良く聞いてくださって、もやもやした気持ちも気分が晴れます。◆◆
3月7日	飲食スペースが常にあるのでうれしいです。いしきらら、たにっこりんなどはランチの時しか使えないでの
3月8日	大満足です。靴下ですべりやすいのが、妊婦中は怖かったです。
3月8日	大人のトイレの便座がとても冷たく毎回つらいです。何とかなりませんでしょうか。あまりにも冷たいので、トイレを我慢して帰ることもあります。〃
3月9日	いつも子どもも楽しそうに遊んでくれて、先生たちともお話できて私自身もとても楽しいし嬉しいです!!
3月9日	預かってもらえる場所を同じところに作って欲しいです。
3月10日	0歳児と年齢の大きな子の遊びスペースを分けてほしいです。
3月12日	私は先生たちの会話で救われる部分が大きいので、助かっています。
3月12日	3, 4歳くらいまでのこどもにはちょうど良いです。大きなお友達にはだんだん物足りなくなるのかな!? 天文館にあって助かります。

問13) 父親が参加しやすかったり、保護者同士の交わりや仲間作りがしやすくなると思われるイベント・講座や取組みがあれば、具体的にご記入下さい。

問14) 「また来たい、また来よう」と思ってもらえる「なかまっち」となるために、何が必要だと思われますか？

回答日	回答内容
2月26日	育児で疲れている時に、楽しい会話が出来たり話を聞いてもらったり、優しい言葉をいただけるだけでも、また来たいと思えます。
2月26日	もう少し明るい方がいい(少し暗い)照明の話です。
2月26日	笑顔 (U)
2月26日	みんなが笑顔でいられること。
2月26日	雰囲気が良いことが一番大切だと思う。
2月27日	なかまっちは長年お勤めの先生が多く不満はありませんが、他の施設では親も疲れていて子どもを静かに見守って、ゆったりしたい時にやたら話しかけてくる先生がいたりしたので、なかまっちでも新しく入る先生には、保護者の様子によって上手く距離感を保って頂けると、これまで通り居心地の良い空間として利用しやすいかと思います。
2月27日	いつもとてもいい時間を過ごせて頂いています。コロナが落ち着くのを願って、もっと沢山のママ友と交流できるようになればいいなと思います。
2月28日	年齢別(2歳、3歳…)のイベント等、交流できるイベントがあると嬉しいです。
2月28日	明るい雰囲気
2月28日	先生がいつも良くしてくださり、子どもたちとも丁寧に接して頂いているので、感謝しかないです。いつもありがとうございます。
2月28日	・全体が見わたせるので、兄弟連れで利用しやすいです。 ・スタッフの皆さん、とても親切だと思います。 ・トイレの便座が冷たいので、改善されたらうれしいです。
3月1日	今まで満足しています。 。。。
3月1日	何度もおそうじされているのを見ます。ありがとうございます。トイレもすごくきれいです。
3月1日	今まで通り、優しいスタッフさんがいれば、また来たいと思うと思います。
3月1日	今みたいに、気軽に話せる先生がいるとまた来たいと思える。
3月2日	初めてですが、スタッフの方々も施設もとても利用しやすいと感じました。
3月2日	手作りのものが多いので、いつも参考にします。たくさん玩具があり、いろいろな種類があるので、必要なものはそろっていると思います。
3月2日	施設もキレイで、利便性も良いので、もう少し宣伝しても良いのかなと思う。
3月3日	子ども・親の居心地のよさ
3月3日	相談を聞いてもらったりする。イベントの充実
3月4日	今まで十分満足。スタッフがみんな接しやすい。
3月6日	今までよいと思う。
3月6日	今でも十分ステキです♡
3月7日	イベント(作りものが出来るとお家ののみやげになってうれしいです！家ではなかなか作れなくて…)
3月7日	すでにされている事ですが、コミュニケーションを今のまま維持してもらいたいなって思います。
3月7日	すごくすばらしいと思います。感動しました。子どものことをよくかんがえて下さっています。
3月8日	今まで充分です。
3月8日	ミニイベントや家にないおもちゃ等に子どもが興味をもっているので、また来たいなと思いました。
3月8日	初めて来る人が疎外感を感じないような雰囲気。託児があれば嬉しいです。
3月8日	スタッフさんが気さくで、久しぶりにきましたが、すんなり入れてよかったです。温かい雰囲気をこれからもお願いします。
3月9日	今も充分なのですが、親しみやすさと明るさ
3月9日	離乳食、おむつの自販機(マルヤガーデンにおいてるような)を置いて欲しいです。気軽に行ける空間に よりなると思います。
3月10日	スタッフとの会話や施設の清潔さが必要と思います。
3月10日	時間の長いイベントが有って欲しいです。
3月11日	家でできない遊び、車などのおもちゃ
3月12日	充分です♡
3月13日	今まででも、いつも楽しく過ごすことができているので、特にありません。
3月13日	明るい雰囲気、話やすい雰囲気
3月14日	体を使ってあそべるような安全な遊具があればいいなと思う。
3月15日	今で満足
3月15日	現状で満足しています。
3月15日	無料駐車場！！
3月18日	ごはんの時間の延長、一時預かり
3月18日	今までいいです。

